

## 中国語類義語の差異や互換性\*

俞 稔 生\*\*

Linguistic Differences and Exchangeabilities of Synonyms

Rensheng Yu

### キーワード:

類義語、ニュアンス、語彙、文法、文化

### 概 要:

中国語の学習が進むにつれ、語彙の量は増えてくるが、それに比例して類義語（同義語）も多くなる。中国語の中級レベルでは、類義語の比較と用法が大きな比重を占めている。辞書を引いても、どの場面でどの語を使えばよいのか戸惑う学習者は多い。そこで、中国語の感覚を養う一助として、日常使用される類義表現の中でも、大学生としてこれぐらいはマスターしてほしいと思われる言葉に焦点を当てて解説した。

言葉には中心的（基本的）な意味と周辺の（相手に与える印象・臭いのようなもの）な意味の二つの側面がある。私たちは母国語を話す場合、数ある似た言葉の中から、中心的な意味と周辺の意味を無意識のうちに判断して、その場面にとって最もふさわしい一語を選んで会話をしている。中国語もしかり、言葉の持つ両面の微妙な違いを感じ分けられる語感を大いに磨いていただきたい。

### はじめに

2005 年度から四年制大学の三学科体制となり、国際交流学科中国語コースでも新しいカリキュラムが編成された。その中には、二年生時後期に中国提携大学への交換留学があることから、帰国後の授業内容の充実が新たな課題となってくる。学生にとって、福祉、地域、国際交流など学ぶ分野は多いが、四年制大学の中国語コースを卒業したと言える中国語の実力を備えさせなければならない。半年間の中国留学により、一定の力がつき、今後の学習目標も明確化した三年生時からの教育が重要となる。それには、中国語の中でもレベルの高い項目を授業で集中して教えていく必要があり、類義語の差異や互換性・描写性豊かな表現・

補語の派生義などの事項がテーマとなりうる。今回は中級レベルで大きな比重を占める「類義語の差異や互換性」に関する研究ノートを作成し、中国語コースの一回生が卒業する前に、取り急ぎ続けて 2～3 本作成していきたい。

### 1. “看”、“瞧”、“盯”

(1) “看”と“瞧”はともに「見る」の意味だが、“看”はもっとも使用範囲が広い。“瞧”は継続性がなく、短時間の動作に用いられることが多い。したがって、継続性を求める目的語はとりにくい。

① 你 [看 / 瞧] ! (ほら見て!)

② 让我 [看一看 / 瞧一瞧] 吧。

(ちょっと見せていただけませんか。)

③ [看 / ×瞧] 电影。(映画を見る。)

④ [看 / ×瞧] 小说。(小説を読む。)

(2) “看”と“瞧”には「～見なす、考える」、病気を「診察する」、人を「訪ねる」など「見る」の派生的な意味もある。“瞧”は“看”の使用範囲に含まれる。

⑤ 我 [看 / 瞧] 不会下雨

(雨は降らないと思うよ。)

⑥ 有点儿发烧, 你到医院 [看看 / 瞧瞧] 去。

(少し熱がある、病院で診てもらっておいで。)

⑦ 出门 [看 / 瞧] 朋友。

(友だちに会いに出かける。)

(3) “看”や“瞧”には、相手の言う事には同意できないが、それをうちとけた感じで「何てこと言うのよ!」と皮肉まじりに言う慣用表現がある。

“瞧”は話し言葉だが、男性より女性のほうが多く用いる傾向にある。

⑧ A: 你又聪明又漂亮! 羡慕, 羡慕。

(あんたは賢くて綺麗。うらやましいわ。)

B: 瞧你说的。(何てこと言うのよ。)

\* Received December 1, 2005

\*\* 長崎ウエスレヤン大学 現代社会学部 福祉コミュニティ学科, Faculty of Contemporary Social Studies, Nagasaki Wesleyan University, 1057 Eida, Isahaya, Nagasaki 854-0081, Japan

(4) “盯”は「見つめる、注視する」の意味で、動作には継続性があり、かつ対象に専心していることが必要である。“看”とは置き換えにくい。

⑨目不转睛地盯着对方说话。

(相手の顔をじっと見つめて話す。)

⑩大家眼睛盯着她。

(みんなの目は彼女にくぎづけになっている。)

## 2. “動詞の重ね型”と“一下”

「ちょっと」、「ちょっと～してみる」と言う時、“動詞の重ね型”と動詞の後ろに“一下”を使う用法とがある。日本語では同じ「ちょっと」の訳でも、“一下”を使うと、ややあらたまった言い方になる。

①到底是怎么回事儿，我去问问。

(一体全体どういう事なのか、ちょっとたずねてみる。)

②咱们休息休息吧。(みんな、ちょっと休もうよ。)

③张老师，我可以向您问一下吗？

(張先生、ちょっと質問してもよろしいですか。)

④这些问题，让我们研究一下。

(これらの件については、私どもに少し検討させていただきたい。)

## 3. “向”、“往”、“朝”

(1) ある方向に向かって移動する場合、“向”、“往”、“朝”は互換できる。

ただし、“向、往、朝”の後ろは「一文字の方位詞」か「方位詞+“边儿”」に限られる。

①汽车[向/往/朝]北开/着。

(車が北の方に向かって走っている。)

②[向/往/朝]前边儿走。(前の方へ進む。)

“向、往、朝”の後ろが具体的な「場所詞」の場合、「動詞+方向補語“来”、“去”」を使わなければならない。

③×她[向/往/朝]图书馆来了。→她[向/往/朝]图书馆跑来了。

(彼女は図書館に走って入って来た。)

④×飞机[向/往/朝]上海飞了。→飞机[向/往/朝]上海飞去了。

(飛行機は上海へ飛び立った。)

(2) “向”は三者の中で最も使用範囲の広い介詞(前置詞)である。“向”は抽象的な方向も表し、後ろの名詞は抽象物や人も使用できる。また、体操などの号令も“向”だけしか使用できない。

⑤向她学习！(彼女を手本にする。)

⑥向工业化的目标前进。

(工業化の目標に向かって前進する。)

⑦向右转！(右向け右！)

(3) “朝”は面と向かう方向を表し、移動しない静的な状況にも使用できる。

後ろの名詞が人のとき、動詞は身体的動作のみを表す。

⑧我的房间[向/朝/×往]南。

(私の部屋は南向きだ。)

⑨她[向/朝/×往]我挥手。

(彼女は私に向かって手を振っている。)

(4) “往”は動作が移動だけで、面と向かっていない場合にも使用できる。

逆に言えば、“上、下、后、外”などの方位詞があるときは、聞き手に面と向かっていないので“朝”は使えない。

⑩你们[向/往/×朝]上拉。(君たち上に引っ張ってくれないか。)

## 4. “不错”と“没错”

“不错”は「很好」より控えめで、「可以」と大体同じくらい「良い」の意味だが、程度副詞を伴って「すばらしい」という意味にもなる。

“没错”は「間違いない」、「そのとおりだ」と応対語として用いられる。

“没错”には「良い」の意味はないが、“不错”には“没错”と同じ用法がある。

①你包饺子包得挺不错呀。

(君は餃子をつくるのがなかなか上手だね。)

②[没错儿/不错]，他确实是这么说的。

(そのとおり、彼は確かにそう言ったのだ。)

③她说得一点儿也不错。

(彼女の言うことは少しも間違っていない。)

## 5. “不在”と“没在”

“在”の否定形は“不在”だが、現在形でもまれに“没在”という場合がある。“没在”は「本来いなければならないはずなのに、いない」時に用いられる。

①A:你妈妈在家吗？ — B:不在家。

(A:お母さんは家にいらっしゃいますか。)

— B:いません。)

②A:你妈妈在家吗？

(お母さんは家にいらっしゃいますか。)

B:没在。我也不知道她跑哪儿去了。

(家にいません。私も母がどこへ行ったか知りません。)

## 6. “哪儿”と“什么地方”

(1) 「どこ」と単純に場所をたずねる時は互換可能である。ただし、一般に中国北方では“哪儿”を、南方では“什么地方”を多く使う傾向がある。

①你的词典在[哪儿/什么地方]买的?

(君の辞典はどこで買ったのですか。)

(2) “什么地方”には“哪儿”のように丸ごと型の「どこ」という意味のほかに、什么+地方「どんな所」という意味がある。この分析型は“什么样的”ということで、“哪儿”より関わり方が深い。

②A:我想找个地方休息两天。

(どこか)で2、3日休みたいよ。

B:什么地方?(どんな所で)←什么(样的)+地方

A:有山有海的地方。(山あり海ありの所さ。)

関わり方が深いとは、たとえば、「你是谁?」(あなたダレ)よりも、「你是她的什么人?」(あんたあの子の何なのさ)のほうが、「どういった関係なのか」という立ち入った気持ちが強い表現であることから理解されたい。

(3) (2)と関連するが、“什么样的”には範囲を限定する用法がある。

③A:他在哪儿?(彼はどこにいるんですか。)

B:他在图书馆。(図書館にいました。)

A:他在图书馆的什么地方?(図書館のどのあたりにいたのですか。)

B:在门口附近。(入り口の近くです。)

(4) “哪儿”は場所を表す語であるが、その意味は「方面・範囲・所属・方式」など多様性があり、その場合“什么地方”と置き換えにくい。

④他哪儿去了?(彼はどこへ行ったんだ。)

⑤你说到哪儿去呀!(何をおっしゃるんですか。)

⑥她是哪儿的?(彼女はどこに所属している人ですか。)

⑦那哪儿行?(それがどうしてよいのか→それはまずい。)

## 7. “对”と“对了”

(1) “对”と“对了”は相手の言った事に対して、「その通りだ」と認めたり、返事をするときに使用する。“对了”は“了”がついたことにより、「前は間違っていたが、今回はよくできた。」というニュアンスが加わることもある。

①是这个意思吗? — 对、对!

(こういう意味ですか。 — そうです。)

②对了,这就对了。(そう、それでこそ正しい。)

←大人が子どもに対して

(2) “对了”には「あ、そうだ」と何かを思い出した時に発話する用法がある。

③对了,我还得去医院呢。

(そうだ、私は病院にも行かなくちゃならないんだ。)

## 8. “对”と“对于”

“对”と“对于”はどちらも「～に対して」、「～について」という意味を表す。

(1) “对于”はすべて“对”に置き換えることができる。したがって、“对于”よりも“对”を使うほうが無難だといえる。

③[对于/对] 那个问题,我还不了解。

(その問題については、まだよく分からない。)

④日本[对于/对] 公害问题处理得很好。

(日本は公害の問題にとってもよく対処している。)

(2) “对”をすべて“对于”に置き換えることはできない。相手に感情や態度を示す時には“对于”を使えない。

③老师对我们很好。

(先生は私たちにとても親切です。)

④我对他很失望。(私は彼に失望した。)

## 9. “表示”と“表明”

“表示”と“表明”はどちらも新聞体によく出てくる言葉である。日本語では、調査・統計は「示す」、人は「表明する」と使用されるが、中国語は反対に調査・統計は“表明”、人は“表示”を使用する。

①外交部副部长王毅表示,维持对话极为重要。

(外務省の王毅副大臣は、対話を維持することが極めて重要だと語った。)

②大学方面知道此事后,表示将进行商议研究。

(大学側はこの事実を知った後、調査検討すると表明した。)

③调查结果表明,中国已成为全球外商投资最热门的地区。(調査の結果は、中国はすでに全世界の外国企業の投資が最も盛んな地域になったことを示している。)

④大量证据表明他是有罪。

(多くの証拠が彼は有罪であることをはっきり表している。)

## 10. “问”と“打听”

(1) “问”と“打听”は「知らない事」を人に「聞く、たずねる」時は互換できる。

①去[问/打听]她的地址。

(彼女の住所をたずねる。)

②[问/打听]去颐和园的路。

(頤和園に行く道をたずねる。)

- (2) “打听”は単に「様子・状況・ニュース・消息」などを聞く場合に用いられ、“問題”、“意見”、“想法”などは目的語になりにくい。“问”は“打听”の用法を含めた、考えても分からない、「理解できない」、納得がいかない事について、人に意見を求める場合に用いられる。
- ③不懂就问。(分からないならたずねる。)
- ④这道题我也不懂,你问问他。

(この問題は私にも分からないから、彼に聞きなさい。)

- (3) “问”と“打听”には文法的にも大きな違いがあり、それは“问”が二重目的語を取れることである。

⑤我问你一件事。(あなたに一つ質問します。)

×⑥我打听你一件事。(      )

“打听”を用いるには介詞(前置詞)を使って、間接目的語(たずねる相手)を前に持ってくる必要がある。

⑦我[跟/向]你打听一件事。

## 11. “通过”と“经过”

- (1) “通过”はある区間を「通り抜ける」、「经过」は長い距離の一定区間を「通り過ぎる」とその意味に違いがある。

①路很窄,汽车不能通过。(道が狭すぎて、車が通り抜けられない。)

②我要去中关村,这趟车经过那儿吗?  
(中関村に行きたいのですが、このバスはそこを通りますか。)

- (2) “通过”には「ある手段を通じて」、「经过」には「ある経緯を経た結果」を表すこともある。やはり、二つの意味は微妙に異なる。

③我们是通过因特网认识的。

(私たちはインターネットを通じて知り合った。)

④这是经过反复考虑过的决定。(これは何度も考えた上での決定だ。)

- (3) “通过”には「法案が通る」、「試験に通る」などの意味があり、“经过”には「時間の経過」を表す用法がある。

⑤那个法案已经在国会中通过了。

(その法案はすでに国会で可決された。)

⑥穿过这个隧道经过了五分钟。

(このトンネルを抜けるのに5分間かかった。)

## 12. “了解”と“理解”

“了解”は「情報をとらえて、全般的に、分か

る、理解する」の意味を表す。

①我很了解这里的情况。

(僕はここの様子がよく分かっている。)

②了解人民的生活。(人々の生活ぶりを理解する。)

“理解”は「情報をとらえて、それを更に分析した上で、分かる、理解する」という意味を表す。つまり、“理解”のほうが分かる程度が深い。

③请您理解我的心情。

(どうか私の気持ちを分かってください。)

④他对问题的理解很深刻。

(彼の問題に対する理解度は深い。)

## 13. “决定”と“决心”

動詞“决定”は名詞、動詞、動詞フレーズのいずれも取ることができる。

①决定胜负。(勝負を決する。)

②我决定不参加这次旅行了。

(私は今度の旅行には参加しないことに決めた。)

名詞“决定”の動詞は“做”を用いる。

③这个问题尚未做出决定。

(この問題についてはまだ決定がなされていない。)

動詞“决定”の目的語は名詞を取れず、動詞か動詞フレーズである。

④我[决定/决心]不再跟他来往了。

(私はもう二度と彼とつきあわないことにした。)

名詞“决心”の動詞は“下”を用いる。

⑤我已经下决心辞职了。

(私はすでに仕事を辞めることに決めている。)

## 14. “打算”と“准备”

(1) “打算”と“准备”は「～するつもり」という意味を表す場合は互換できる。

①我[打算/准备]明年去中国留学。

(私は来年中国へ留学に行くつもりです。)

(2) “打算”が目的語をとらない場合は「計画する、考える」の意味になる。

“准备”が目的語をとらないか、目的語が名詞の場合は「準備する」の意味になる。

②你已经打算好了吗?(もう決めましたか。)

③你准备好了没有?(準備ができましたか。)

④我正在准备行李呢。(私はちょうど荷物の準備をしているところです。)

(3) 名詞としての用法も互換できない。“打算”は「将来に関する考え、意図」を表し、“打备”は「備え、対応」の意味を表す。

⑤你有什么打算吗?

(何か腹づもりがあるのかい。)

- ⑥ 他们已经做好了准备。  
(彼らはちゃんと用意ができています。)

## 15. “房间”と“屋子”

“房间”と“屋子”はどちらも「部屋」の意味だが、“房间”は単に「人が居住する空間」を表し、“屋子”は「自分が居住している陣地」の意味合いが強い。

- ①有空[房间/×屋子]吗?  
(空き部屋はありませんか。)  
ホテル等の宿泊施設では「部屋」は“房间”しか使えない。
- ②有空儿,请到我的[屋子/房间]里来坐一会儿。  
(お暇でしたら、私の部屋に遊びにいらっしゃい。)
- ②は両者どちらでもよいが、“屋子”の方が「お気に入りの写真、ぬいぐるみ、カーテン、ポスター」などで飾られている部屋の感じがよく伝わってくる。

## 16. “刚”、“刚刚”、“刚才”

“刚”、“刚刚”、“刚才”は「さっき」、「～したばかり」という意味を表す。

- (1) “刚”は副詞で動詞や一部の形容詞を修飾する。
- ①刚开始。(始めたばかり。)※“了”は不要。  
“刚”が修飾する動詞の後に時量を表す語があるとき、その時間量は主観的に短く感じている。(十年でも、二十年でも)
- ②刚结婚了两个月,就离婚了。  
(結婚して二ヶ月で離婚した。)
- (2) “刚刚”は“刚”の強調と考えられ、両者は置き換え可能である。
- ③我们是[刚刚/刚]到的。  
(私たちは到着したばかりだ。)
- (3) “刚才”は名詞で、主語になれるし、名詞や動詞を修飾することもある。
- ④刚才最后一响是北京时间零点整。  
(ただいま北京時間で零時ちょうどをお知らせします。)
- ⑤我正跟母亲说刚才的事情呢。  
(私はちょうどさっきの事を母に話しているところでした。)

## 17. “掌握”と“把握”

- (1) “掌握”と“把握”はどちらも「つかむ、にぎる」という意味を表し、目的語には共通す

るものも多い。

- ①[掌握/把握]国际形式・命运・方向…  
(…をつかむ、にぎる。)
- (2) “掌握”により「つかみ、にぎ」られるものは「全般的なもの」であり、それを「自分で運用する」という意味で用いる。以下の類の目的語をとる。
- ②[掌握/×把握]国家大权・技术・原则…  
(…をつかむ、にぎる。)
- (3) “把握”により「つかみ、にぎ」られるものは「特徴的なもの」であり、目的語は事物の「中心、核心」である。なお、“把握”は「自信」と訳す場合もある。
- ③[×掌握/把握]中心・核心・主题・内容…  
(…をつかむ、にぎる。)
- ④这次考试,我没有把握。  
(今度の試験に私は自信がない。)

## 18. “明白”、“懂”、“知道”

“明白”、“懂”、“知道”はいずれも「わかる」と訳すが、用法に違いがある。

“明白”は「自分の抱いた疑問に対して回答を見いだす」ことを表す。

- ①我明白他的意思。  
(私は彼の気持ちがわかった。)
- ②我明白她为什么不来。  
(私は彼女がなぜ来ないのかわかった。)
- “懂”は名詞を目的語にとることが多い。目的語は当然身につけるべき価値をもち、“懂”は「その価値を実現する能力がある事」を表す。
- ③这个孩子懂礼貌。  
(この子は礼儀をわきまえている。)
- ④他不懂我的心。  
(彼には私の気持ちが分らない。)
- 深い疑問も抱いていないところへ説明を受けたり、指示されたりした場合は「知識が増えた」という意味の“知道了”で答える方がよい。

## 19. “学”と“学习”

“学”と“学习”は目的語をとり、「特定のものを勉強する」という意味を表す。

- ①我们都[学/学习]汉语。  
(私たちはみな中国語を勉強している。)
- “学习”は目的語をとらずに「一般的な意味での学習をする」意味を表すが、“学”にはその用法がない。
- ②学习不努力不行。

- (勉強は努力しなければダメだ。)  
補語をとるときは、普通“学”を用いる。  
③我学会了。(私はマスターした。)  
④我 还 要 继 续 学 下 去。  
(私は引き続き学び続けなければならない。)  
“学”には「具体的な動作」などを真似るとい  
う意味も表す。  
⑤东 施 走 路 说 话 都 学 西 施  
(東施は歩くのも話すのも西施を真似る。)

- (4) 荒川清秀『中国語見たり聞いたり15章』  
光生館 2003.11  
(5) 高橋弥守『中国語虚詞類義語用例辞典』白  
帝社 1995.10  
(6) 郭春貴『誤用から学ぶ中国語』白帝社  
2001.11  
(7) 相原茂『中日辞典』講談社 2002.2  
(8) 香坂順一『現代中国語辞典』光生館  
1982.3

## 20. “为”と“为了”

“为”と“为了”はどちらも「～のために」という意味を表すので、用法が間違えやすい。

- (1) “为”の直後には動作の対象を示す名詞がきて、その後に動詞が続き、単文で用いる。  
①为日中友好干杯！(日中友好のために乾杯！)  
②为人民服务。(人民に奉仕する。)  
(2) “为了”の後ろは何かの目的を示す動詞であり、複文で用いる。  
③为了考上那个大学，他每天都努力地学习。  
(あの大学に合格するため、彼は毎日頑張つて勉強している。)  
④为了减肥，她每天只吃两顿饭。  
(ダイエットのために、彼女は一日に2食しか食べない。)

## おわりに

言葉はその成り立ちや言葉をあやつる人々の習慣、発想、地理的・歴史的環境など文化の違いにより、様々な表現形式を持っている。今回の用例の中にも、そんな文化的背景が実感できるものが必ずやあったものと思われる。普段何気なく使っている中国語や日本語を再認識する機会となれば幸いである。

学生諸君にはぜひ自分版の中国語類義語ノートを作成していただきたい。類義語の考文献は多く、各辞書にも比較のコラムが掲載されているので、そう苦労はしないはずだ。要はどの言葉にスポットを当てるかであり、その点が興味深い。

## 参考文献

- (1) 相原茂『中国語類義語のニュアンス』東方書店 1996.2  
(2) 相原茂『中国語類義語のニュアンス2』東方書店 2000.4  
(3) 寺井夏子『中国語の類義語及び類義表現』2000.3